

長門市総合文化財センター

ヒストリナガト

かわら版

発行：令和7年5月

令和7年は 昭和100年 ながとの昭和 あなたの昭和写真展

2025年5月15日（木）～2025年6月29日（日）

みなさんにとって昭和はどのような時代ですか？

昭和のながとはどのような街だったのでしょうか。

今年が昭和100年目にあたることから、市民から募集した長門市の昭和時代の写真やヒストリナガト収蔵の写真を展示し、昭和の懐かしい風景をご覧いただくこととしました。長門市の時代の移り変わりや発展の様子をお楽しみいただければと考えています。

また今回の企画展では、展示スペースの一角に昭和をイメージしたお茶の間を再現します。当時実際に使われていた家電やちゃぶ台などを揃えた懐かしい空間をディスプレイするほか、めんこやこま、けん玉など昔の遊びを体験できるコーナーも設置し、昭和の世界にどっぷり浸っていただける企画展となっています。



市役所前の交通指導



日置を走る蒸気機関車

Expo'70 大阪万博（1970年 日本万国博覧会）の懐かしい資料を紹介しています。

1970年に日本で初めて開催された万博は、77カ国が参加し、6,400万人を超える入場者がありました。

長門市からも多くの方が会場を訪れました。万博と長門をつなぐ懐かしい資料などを展示します。



深川農業協同組合のツアーかばん

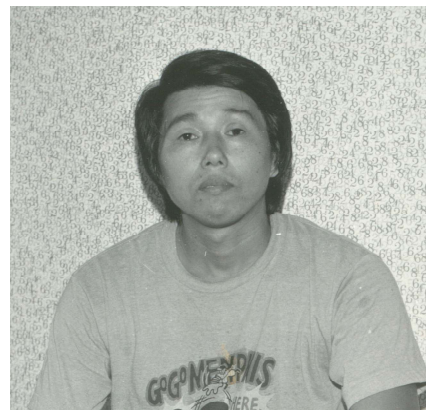
殿敷侃 TONOSHIKI TADASHI

長門市での活動を中心に

前期 2025 年 3 月 7 日(金) ~ 2025 年 6 月 29 日(日)
後期 2025 年 7 月 5 日(土) ~ 2025 年 9 月 28 日(日)

殿敷侃（1942 - 1992）は、広島県出身の画家です。3歳の頃に被爆、20歳のときに肝臓病を患い入院した先で絵を描き始めました。広島を中心に美術展への出品を続けていましたが、30歳のときに長門市に拠点を移し、亡くなるまでの20年間を過ごしました。長門市では絵画教室を開き、地域の人々との交流を図りながら創作活動を続けました。

本展では地域に残る記録とともに長門市が所蔵する作品の他、殿敷と交流のあった市民から寄贈された当時の資料などを展示し、長門市ゆかりの芸術家・殿敷侃について紹介します。



殿敷侃（1984年頃）

近代捕鯨

2025年3月7日(金) ~ 2026年3月1日(日)

長門市仙崎は、近代捕鯨をはじめた「日本遠洋漁業株式会社」や「長門捕鯨株式会社」が設立された場所です。市民から寄贈された資料などをもとに、近代から現在までの捕鯨について紹介します。



市民から寄贈された捕鯨船の写真

五感で味わうくじらの里 ほえ〜るクッキング

参加者募集



くじら汁

開催日：2025年5月10日(土)
料 金：高校生以上 3,500円
中学生以下 1,500円

詳細はナガトリップ
をご覧ください。



長門のお宝 大般若経

前期 2025年3月7日(金) ~ 2025年6月29日(日)
後期 2025年7月5日(土) ~ 2025年9月28日(日)

長門市内には、文化財に指定された大般若経が2点あります。どちらも14~15世紀に書写されたもので、それぞれ飯山八幡宮（長門市東深川藤中）と三隅八幡宮（長門市三隅中市）に所蔵されています。この度、この2点の大般若経を前期・後期に分けて紹介し、経典が書かれた中世の長門市について理解を深めます。



大正11年（1922）当時の飯山八幡宮

長門市総合文化財センター

ヒストリアながと



長門市東深川 2660 番地 4 TEL 0837-22-3703 FAX 0837-22-3700

開館時間 9:00 ~ 17:00（入館は 16:30 まで）

入館料 無料 休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）

最新情報は
こちらから⇒



▲ Facebook



▲ Instagram



▲ X



▲ HP

